

講座名		講師名	所要時間	[小分類]
No.	講座内容紹介	備考（場所・日時の制限、用意するもの、実費等）	最少人数	
		対象者		
◆◆◆ 4. 郷 土 ◆◆◆				
手賀沼周辺の戦国時代—布佐で戦があった頃—		間宮 正光	120分	[郷土]
42	豊かな恵みをもたらした手賀沼。周辺には多くの城が築かれました。最新の研究成果から、“兵どもの夢の跡”を探求し、なぜ多くの城が築かれたのか、戦国時代の実像と我孫子地域の社会について考えます。	土日祝日が望ましい。	高校生以上	10人
★我孫子における将門伝説		★我孫子の文化を守る会	50分	[郷土]
43	我孫子市史の古代中世編に「我孫子及びその周辺には将門の乱には直接関係ないが多くの伝説が存在することは事実である」と書かれている。では関係が無いのに何故伝説が存在するのか、その証を明らかにする。	担当講師：戸田七支	18歳以上	6人
★杉村楚人冠が交流した人々		★我孫子の文化を守る会	90分	[郷土]
44	大正15年、楚人冠は「手賀沼保勝会趣意書」を作成し、地元有力者、知識人に呼びかけ干拓反対の声をあげ、干拓中止を求め陳情書を出す。嘉納治五郎、村川堅固らが名を連ねている。楚人冠の幅広い人脈を紹介する。	担当講師：美崎大洋	不問	5人
★杉村楚人冠の紹介		★我孫子の文化を守る会	90分	[郷土]
45	楚人冠は時代を代表するジャーナリスト。我孫子を愛し我孫子に転居後は亡くなる迄我孫子で暮らした。志賀直哉や武者小路実篤といった白樺派の文人に比べると一般の人には馴染みがない。楚人冠の人となりを紹介する。	担当講師：美崎大洋	不問	5人
★新田次郎が我孫子で過ごした日々		★我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
46	新田次郎が、5年間我孫子に滞在したことは、あまり知られていない。昭和13年、新田は布佐気象出張所に赴任し、てい夫人と新婚生活を過ごし、子を育てた。岡田武松との絆に触れながら、お話したい。	資料代100円/1人 担当講師：村上智雅子	小学生以上	5人
★布佐の桜と新田の足跡を訪ねる		★我孫子の文化を守る会	100分	[郷土]
47	新田次郎が5年間新婚時代過ごした布佐気象台公園。そこでの新田夫妻の生活に触れながら、現在の気象台公園の桜、そして近くの自然に守られた見事な宮の森公園の桜や竹内神社の歴史ある桜を紹介したい。	資料代100円/1人 担当講師：村上智雅子	小学生以上	5人